



FLORAL MUSEUM NEWS

花の美術館だより

素敵な花との語り
特集

フローラルクリスマス



2001 WINTER
Vol. 15



素敵な花との花語
特集 面白い

フローラル クリスマス

アトリウムフラワーガーデン

屋外花壇の草花が冬の植物へと入れ替わる11月中旬…花の美術館には一足早くクリスマスが訪れます。『フローラルクリスマス』の始まりです。クリスマスといえばプレゼント、サンタクロース、クリスマスツリー…など楽しい思い出がよみがえり、誰もが心待ちにしている冬のイベントです。家族や友人と、または恋人どうして楽しめる『フローラルクリスマス』は、そんなクリスマスの心温まる雰囲気を味わえるよう、工夫を凝らした展示や様々な催しを繰り広げます。

アトリウムのフラワーガーデンは、季節ごとに花を入れ替えて一年中楽しめますが、クリスマスの時期は特に華やかになります。目の覚めるような真っ赤なポインセチアやシンクラメンなどの冬の鉢花が楽しめるほか、天井から下げられたツリーをかたどったリボン、大小様々な十数本のクリスマスツリーが見られ、クリスマスムード一色となります。

そのなかでもおすすめなのが、光庭にある高さ4mのモミの木のツリーです。自然の木の



松ぼっくりでミニツリーを作ろう

樹形を生かし、30cm余りの大きさの赤や金色など色とりどりのベルやボールのオーナメントを飾ったツリーは豪華で迫力があり、クリスマスの雰囲気を盛り上げてくれるメインの展示物となっています。

また、雪だるまやサンタクロース、お菓子の



クリスマスコンサート

オーナメント、手作りのオーナメントなどを飾り付けた他では見ることの出来ないツリーもあり、見ているだけでも楽しむことができます。お気に入りのツリーを見つけて、クリスマス飾りの参考にしてみてはいかがでしょうか。

この時期には、企画展示でも、クリスマスリースなどクリスマスに合わせたアートフラワー等が開催されます。ふだんとはまた違った、はなやかさを味わうことができます。



高さ4mのツリー

クリスマス一色の館内では、さまざまな催し物も行われます。花や緑に囲まれたモネサロン前で、クリスマスのコンサートが開かれます。すてきな音が響きわたる室内で、心豊かなひとときを過ごせます。

催しの中には、直接参加できるものもあります。体験講座もそのひとつですが、昨年は、「松ぼっくりでミニツリーを作ろう」の講座を開きました。色のついた松ぼっくりに、光が



あたるときらきら光る、赤や金の飾りをつけたもので、クリスマスの雰囲気を楽しめます。この体験講座は、予約なしで気軽に手作りの作品を作れます。

また、フローラルクリスマスの期間中、アトリウムの入口のツリーに松ぼっくりで飾り付けができます。自分の好きな色の松ぼっくりを選んで、みんなでオリジナルのクリスマスツリーを作ります。

はなちゃんレポート 特別企画 花の美術館の おすすめポイント

こんにちは。花の美術館のマスコット、はなちゃんです。今回の「はなちゃんレポート」は、きれいな四季の花で彩られる花の美術館の中で、レポーターから見たお薦めポイントや、見落としされそうな穴場的ポイントをご紹介します。



①来館者に当日参加していただける催し

花の美術館では、来館者を対象にした「ミニわらこ作り」「サシェ作り」をはじめとした、あまり知られていない催しを数多く行なっています。花の美術館の職員が来館者と楽しく行なっている催しです。親切丁寧に指導していますので、どなたでも気軽にご参加下さい。開催当日に来館した場合、要チェック!

②熱帯魚

温室棟入口に、テトラ類を中心とした可愛い熱帯魚たちが来館者を迎え、トロピカルムード満点の温室棟の演出にひとはな添えています。トロピカルフィッシュの華麗な泳ぎをご覧ください。

③熱帯果樹

トロピカルな温室棟1階の一番奥、普段スーパーなどでしか見ることがない、バナナ・パイナップル・マンゴーをはじめとした熱帯の果実たちが、所狭しと力強く木に成っています。食べるものとして普段見ている果物たちの違った一面をご覧ください。

④月下美人

温室棟2階出口横に見上げるよう

花の美術館案内図



みどりの豆知識 花壇の土づくり

冬花壇にパンジーやビオラを植え終わると今年のガーデニングも一段落。一年を振り返ってみて、肥料を充分に与え、病気や虫も付いていないのに、何故か、草花がうまく育たない、あまり花が咲かないといった場合は土に問題があることがあります。水はけが悪かったり、土が硬かったりする場合は、丈夫な苗を植えても植物はなかなかうまく育ちません。そうした場合は土壌改良してみましょう。

＜どうして有機物を土にくわえるの？＞

まず、土壌改良を行う前に花壇を50cm以上深く掘り、土の断面を見てみましょう。土の層がどうなっているのか観察することが土壌管理の第一歩です。水や空気の通りがよく、根が伸びやすいふかふかした土がたくさんありますか?土は植物の体を支える根が活発にはたらく場です。腐葉土や堆肥、ピートモスなどの有機物を加え、腐植質を増やすと、土の団粒構造が発達し、水や空気の通りが良く、根の伸びやすい構造となります。根がよく伸び、活発に活動すると生育に必要な水や空気、栄養分をたくさん吸い込めるようになります。また、有機物は土壌中の微生物の活動の場となり、栄養分を植物の吸収しやすい形に変えてくれます。

な大ききの月下美人があります。初夏から9月の下旬にかけて次から次へと綺麗な花を咲かしています。ご覧いただけたいのは残念ですが、元気にたくましく成長している彼女を励ましてあげて下さい。ファイト!

⑤コニファーガーデンから見た前庭

四季のお花で彩られる花の美術館自慢の前庭を一望でき、花壇が織り成す四季それぞれの風情を感じると思います。間近で見る花壇も素敵ですが、ご覧いただく1つ得した気分になれるかも知れません。また、6月に開催する「ラベンダーまつり」の時期には、ラベンダー畑一面の「ラベンダー絨毯」も隠れたポイントで、要チェック!

⑥巨大サボテン

後庭に、4mにもなる巨大なサボテン「単刺団扇(ウチワサボテン)」が、まわりの小さな花々を見守るように立っています。寒さに強く、初夏には黄色い小さな花を咲かせるサボテンを間近で見ると、迫りに圧倒されます。

以上、新人レポーター(2回目)はなちゃんが花の美術館のちょっとしたポイントをご紹介します。「私はここが好き」「誰かに教えてあげたい」など、ひとそれぞれでしょう。あなただけのポイント(穴場)をさがしてみたいはいかがですか。



みどりの豆知識

冬花壇にパンジーやビオラを植え終わると今年のガーデニングも一段落。一年を振り返ってみて、肥料を充分に与え、病気や虫も付いていないのに、何故か、草花がうまく育たない、あまり花が咲かないといった場合は土に問題があることがあります。水はけが悪かったり、土が硬かったりする場合は、丈夫な苗を植えても植物はなかなかうまく育ちません。そうした場合は土壌改良してみましょう。

＜どうして有機物を土にくわえるの？＞

まず、土壌改良を行う前に花壇を50cm以上深く掘り、土の断面を見てみましょう。土の層がどうなっているのか観察することが土壌管理の第一歩です。水や空気の通りがよく、根が伸びやすいふかふかした土がたくさんありますか?土は植物の体を支える根が活発にはたらく場です。腐葉土や堆肥、ピートモスなどの有機物を加え、腐植質を増やすと、土の団粒構造が発達し、水や空気の通りが良く、根の伸びやすい構造となります。根がよく伸び、活発に活動すると生育に必要な水や空気、栄養分をたくさん吸い込めるようになります。また、有機物は土壌中の微生物の活動の場となり、栄養分を植物の吸収しやすい形に変えてくれます。

賛助会会員募集中

みどりの協会では、豊かな緑にかこまれた生活環境づくりを推進するための賛助会会員を募集しています。

- 個人会員 年会費 一口 1,000円
- 法人会員 年会費 一口 10,000円

お問い合わせ 助千葉市みどりの協会
お申し込み ☎043-277-4534

す。ただし、発酵の未熟な有機物を土の中に入ると植物の生育を邪魔する微生物が増えてしまいますので、良質の有機物を使いましょう。

＜どうやって土壌改良するの？＞

冬の間、花壇に草花を植え付けない場合は全面的な土壌改良のチャンスです。1、2月に花壇の土を20~30cm掘り起こし、地表の土と地中の土を入れ替え、ゴミを取り除き、土を寒さにあてておくと、病害虫の発生が減るとともに、雨風により土の大きな塊が小さくなり、草花の育ちやすい土になります。寒さに1ヶ月ぐらいあてた後、土に石灰を加え混ぜあわせませす。その1~2週間後に、有機物や土壌改良材を加え、再度混ぜあわせませす。これで土壌改良の作業は終了です。草花の植え付け前に肥料分を入れ、草花を植え付けると春の園芸のスタートです。また、一年中、花壇に草花を植え付けている場合は、草花の植え替えの時に場所ごとに有機物や土壌改良材を加えて少しずつ土壌を良くしていきましょう。

団粒構造
土の粒が集まって大きな粒をつくり、大小の団子状のかたまりが集まった状態を団粒構造といいます。土の中に大小の隙間があり、通気性、排水性が良いうえ、小さな隙間に水を保つので、保水性も良い。

単粒構造
土の粒がそのまま集まっているため、土の粒が小さい場合は隙間が少なく、通気性、排水性が悪く、根腐れしやすく、土の粒が大きい場合は水保力が悪く乾きやすい。

みどりの相談受付中!!

緑についての相談は「みどりの相談員」がお答えいたします。相談は電話でもお受けいたします。

花の美術館 都市緑化植物園
☎043-277-8776 ☎043-264-9559

花の美術館フローラルクリスマス

花の美術館は、一足早くクリスマスイベントが始まります。見たり、聞いたり、作ったり、楽しさいっぱいです。



11/13▶12月末
アトリウムフラワーガーデン
「サンタの森のフラワーパーティー」

美しく飾られたクリスマスツリーやポインセチアで楽しいクリスマスを演出します。11月22日から地元の幼稚園や保育所の園児が飾り付けをしたクリスマスツリーも展示します。

11/22~12/24
みんなで作るクリスマスツリー
 アトリウム入口にツリーが登場。松ぼっくり等の飾り付けができます。

12/2・12/16
松ぼっくりでミニツリーを作ろう
 松ぼっくりをモミの木に見立てて、ツリーを作ります。材料費100円。受付時間10:00~11:30、13:00~15:00。午前・午後 先着各50名。場所/花工房。

12/9
クリスマスポピュラーミュージックコンサート
 クリスマスソング・ポピュラーソング・アニメソング等を楽しめます。演奏/シュージ佐藤とサンライズファミリー
 時間11:00~11:40、13:00~13:40。場所/モネサロン前。

企画展示予定(多目的室)

| | |
|-------------|------------------------|
| 11/20~12/ 2 | X'masリースフェスタ2001展 |
| 12/ 4~12/ 9 | ハンドグラビール作品展~ガラスの彫刻~ |
| 12/11~12/24 | ハッピードライフラワークリスマス展 |
| 12/26~ 1/20 | 植物種子写真展 |
| 1/22~ 2/ 3 | フォトグループ道草写真展 |
| 2/ 5~ 2/11 | 春の洋ラン展 |
| 2/13~ 3/ 3 | フィオナ水彩画展 |
| 3/ 5~ 3/17 | ピュアドライフラワー展~フラワーパーティー~ |
| 3/19~ 3/31 | 花のファンタジー押し花展 |

花の美術館では、一年中、季節の花々で飾られた屋内・屋外花壇をご覧いただけます。

| | | | | |
|----|----------|------------|--------|----|
| | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 屋外 | バンジー・ビオラ | | | |
| | 寒咲ハナナ | | | |
| 屋内 | シクラメン | | 洋ラン | |
| | ポインセチア | スイセン・プリムラ類 | チューリップ | |

フラワーカレッジ予定表

| 日程 | 講座名 | 講師名 | 材料費 | 申込受付期間 |
|----------|-----------------------|-------|--------|----------------|
| 1月19日(土) | 洋服ハンガーに描くトルペインティング | 古館由紀子 | 2,200円 | H13年12月15日~25日 |
| 1月26日(土) | ねん土で創るスイピーの花(コンスターチ) | 布川 典子 | 2,000円 | " |
| 2月 2日(土) | ハートのアレンジメント | 大沼 直子 | 2,000円 | " |
| 2月 7日(木) | 季節の花を寄せ植える(早春編) | 野村 和子 | 2,000円 | " |
| 2月 9日(土) | 洋ランの育て方 | 奥山 隆保 | 無 料 | " |
| 2月17日(日) | パッケージから作るギフト用アレンジメント | 大槻 順子 | 2,000円 | H14年1月15日~25日 |
| 2月23日(土) | 手ひねりでミニ花器を作る(陶芸) | 山下 一步 | 2,000円 | " |
| 3月 2日(土) | ビーズで作る花モチーフのアクセサリ | 磯野 恵子 | 1,500円 | " |
| 3月 9日(土) | 鷺草を球根から育てる | 福田 洋 | 2,000円 | " |
| 3月16日(土) | ピュアドライフラワーをミニグラスにアレンジ | 伊坂八千代 | 2,000円 | H14年2月15日~25日 |
| 3月23日(土) | 純銀粘土で作る花のペンダント | 阿部 敦子 | 2,500円 | " |
| 3月30日(土) | 可愛い小花で花のツリー作り(押し花額絵) | 松木小夜子 | 2,000円 | " |
| 4月 6日(土) | スタンドグラスでつくるユリの花 | 富沢 拓司 | 3,000円 | " |
| 4月14日(日) | 親子で楽しむフラワーアレンジメント | 畠山 澄子 | 2,000円 | " |

●募集人員/各20名 ●場所/花の美術館1F「花工房」 ●時間/13:00~15:00
 ●応募方法/往復ハガキに希望講座名(1通につき1人1講座)、氏名(ふりがな)、住所、電話番号、年齢、返信の宛先を明記し下記宛先へ。(応募者多数の場合抽選)
 ●宛 先/〒261-0003 千葉市美浜区高浜7-2-4 花の美術館フラワーカレッジ係
 ※募集案内は「ちば市政だより15日号」に毎月掲載しています。上記の予定は予告なく変更することがあります。必ず「市政だより」で確認してから応募してください。

表紙作品
「ランプシェード」
 スタンドグラス制作研究会
 富沢 拓司



千葉市 花の美術館
 FLORAL MUSEUM

開館時間◎9:30~16:30
 休 館 日◎毎週月曜日
 (月曜日が休日の場合はその翌日)
 および12月29日~1月3日

入 館 料◎大人200円、小・中学生100円
 団体割引(30名以上) 大 人 160円
 小・中学生 80円
 年間パスポート 大 人1000円
 小・中学生 500円
 (1年間本人に限り何回でも入館できます)
 交 通◎JR総武線「稲毛駅」西口よりバス利用◎番
 「高浜車庫」または「花の美術館」下車、JR
 京葉線「稲毛海岸駅」南口よりバス利用◎
 番「海浜プール入口」下車
 東関東自動車道「湾岸習志野インター」(東京
 方面)、「湾岸千葉インター」(成田・木更津方
 面)から国道357号経由
 お問合せ◎千葉市美浜区高浜7-2-4(稲毛海浜公園内)
TEL.043-277-8776 FAX.043-277-8674